

難治性疼痛 慢性の痛み

市民公開講座 & 交流会

IN
御茶ノ水

～患者にとって本当に必要な医療とは～

2015.10.31(土) 【13:00～】 ソラシティーカンファレンスセンター Room C
受付12:30～ (JR御茶ノ水駅徒歩1分/新御茶ノ水駅直結)

【参加費】 ¥500

いたみ医学研究情報センター/
ぐっどばいペインの会員は無料

【定員】 140名 (※申し込み優先)

お申込みはWEBで

<http://goodbye-pain.com/>

主催 NPO法人いたみ医学研究情報センター/難治性疼痛患者支援協会ぐっどばいペイン 協力 一般財団法人 運動器の10年・日本協会 /トリガーポイント研究所

「痛み」と
折り合いをつけて、
羽ばたこう！

WHAT'S
THE
"痛み"?

線維筋痛症・CRPS・脊髄損傷後疼痛など…原因の分からない癒しがたい痛みと闘わざるを得ない患者さんがいます。これらの患者さん達の多くが、「分かってもらえない」から始まり、「大げさ」、「うそつき」、「心の問題」などと言われ、正しく治療してもらえないという経験をしています。痛みは目に見えず、検査にも現れず、

他人には理解しにくい上に、そうした病を診療する仕組みが整っていないからです。私たちは、こうした患者さんが全国各地に住んでいても、適切に診療を受けられる体制作りに向け活動しています。

ぐっどばいペイン

1
講演

「痛み止めって何？」



東京慈恵会医科大学附属病院
ペインクリニック診療部長
麻酔科准教授

北原 雅樹 先生

「たけしのみん家の家庭の医学」
「健康カプセル！ゲンキの時間」
など TV でもおなじみの痛み治療の権威。最新の痛みの診療についてお話させていただきます。

2
講演

「痛くても動こう、それしかない！」



日本福祉大学健康科学部
リハビリテーション学科教授

松原 貴子 先生

一般社団法人日本ペインリハビリテーション学会理事長。難治性疼痛に対するリハビリテーションの草分け。TV への出演も多数。

3
交流会

「痛みを手放そう」

日本にも痛みの駆け込み寺をつくらう



司会進行
ぐっどばいペイン副代表理事

浅枝 まり子

日本で治らなかった難治の痛みがオーストラリアの医療で寛解。その経験を元に、医療改善のための活動に取り組んでいます。



10月20日は、
疼痛ゼロの日

10月は、
疼痛ゼロの日月間

痛みや痛みに対する医療について考える期間です。他人の痛みを思いやり、理解し合い、誰もが豊かで、生活しやすい社会をめざしましょう。



お問合せは「ぐっどばいペイン事務局」まで ☎ 090-8541-8563 (若園)